



西村町長に答申書を手渡し鈴木会長(写真左)

町民が幸せと思える施策展開を

まち・ひと・しごと創生総合戦略の答申

役場町長室で12月17日、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の答申が行われました。

産業団体、金融機関、学識経験者など16人で構成する審議会は6月～12月にかけて計4回開かれ、総合戦略を策定。諮問を受けた審議会の鈴木桂樹会長(熊本大学教授)が西村町長に答申書を手渡しました。

鈴木会長は「多様な立場からの意見を盛り込んだ。若い世代の移住・定住を図るため、町民が幸せと思える施策に取り組んでもらいたい」と期待を寄せました。

動物園になった園庭に笑い声響く

益城幼稚園でふれあい「移動動物園」

益城幼稚園(菅恵利子園長)に12月16日、阿蘇ミルク牧場の移動動物園が来園し、子どもたち186人が動物たちとふれあいました。

やってきたのはヒツジやヤギ、ブタ、モルモットなどの中型から小型の動物たち。園庭に設置された柵の中で子どもたちが触れたりエサを与えるなどでき、本物の動物園さながら楽しんでしました。

年長の田上颯人くんは「ヒツジが一番かわいかった。モコモコして気持ちいい」と喜んでいました。



最初は怖がっていた子どもたちも慣れてくると笑顔でタッチ



農林水産大臣から感謝状の贈呈を受けた水村さん

「統計の日」に感謝状が贈られました

農林水産大臣から田原の水村さんへ贈呈

10月18日の「統計の日」に、農林水産省が行う農林水産統計調査に、永年協力した人に農林水産大臣から感謝状が贈られ、本町では水村善継さん(田原)が受け取りました。

統計の日とは昭和48年7月の閣議了解で定められ、統計の重要性について国民の関心と理解を得て、統計調査に対する一層の協力を推進することを目的に設けられたもの。毎年この日には、全国の団体や個人に感謝状の贈呈が行われています。

Best Smile
今月のベスト笑顔

